

備前市事務事業評価表

事務事業名	つどいの広場事業	コード	02-01-01-09
		担当課・係	福祉事務所子育て支援係
		担当者	周藤和美
事業実施期間	平成17年～		
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健康でやさしさあふれるまちづくり	
	中項目(基本施策)	やさしさあふれるまちづくり	
	小項目(施策)	子育て支援	
		電話	64-1853

事業について	
目的 (何のために)	子育てへの負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備する。
対象 (誰・何を対象に)	主に乳幼児と保護者
内容	子育て親子の交流及び集いの場の提供、子育てに関する相談及び援助の実施、地域の子育て支援関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習を実施する。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
延利用人数	7,440 人	7,714 人	
実施か所数	1 か所	1 か所	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,965	経費補助金等	605	直接事業費	2,115	経費補助金等	1,023
	人件費	1,950	委託費負担		人件費	1,685	委託費負担	
	合計	3,915	市債	3,310	合計	3,800	市債	2,777

結果指標	結果指標名	利用延人数	利用延人数	
	結果指標量	7,440	7,714	
	単位	人	人	
	対前年比	-	103.68%	0.00%
結果指標	活動にかかるコスト	3,915,000 円	3,800,000 円	
	単位当たりコスト	526 円	493 円	
	結果指標名	実施か所数	実施か所数	
	結果指標量	1	1	
結果指標	単位	か所	か所	
	対前年比	-	100.00%	0.00%
	活動にかかるコスト	3,915,000 円	4,530,000 円	
	単位当たりコスト	3,915,000 円	4,530,000 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	子育てについての不安感の緩和を図り、子育てが楽しいと実感できるようにする。		
成果指標名	利用延人数	式又は説明	利用延人数
	17年度	18年度	
成果指標量	7,440	7,714	
対前年比	-	103.68%	0.00%
到達目標値	12,000	到達目標年度	平成22年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等： )	妥当性評価<A~E> B 課題認識
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	少子化や地域のつながりが希薄化する中で、子育て親子が身近な場所で気軽に集まれる場や情報の提供に関するニーズが高まっており、より身近な場所で実施できるよう開設場所の増設が求められている。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input checked="" type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> C 課題認識
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	利用人数は増加しており、ニーズの高い事業である。平成19年度からNPO法人に事業を委託して実施しているが、団体の経験を活かした多様な事業展開が期待できる。また、今後ともボランティアの協力をいただきながら民間活力を活用した事業の展開が必要である。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> B 課題認識	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	今後、市民ニーズを聴取しながら、事業の充実について検討する必要がある。
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度の状況		説明 平成19年度から事業をNPO法人に委託して実施している。
<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量 7,714人	
結果指標量	8,000人	

総合評価	子育てへの負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備することは、本市の重要施策の一つであり、次世代育成支援行動計画に沿って今後とも事業の充実や実施場所を増設する必要がある。	評価区分 <A~E> B
------	---	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	備前市次世代育成支援行動計画に基づき、平成21年度には3箇所設置することにしており、目標達成に向けて検討していく。	平成21年度	身近に子育て中の親子が集える場所ができ、情報の提供や相談を受けることができることにより、子育ての不安感や負担感の軽減ができる。